

Game Report

開催場所：九州国際大学 平野記念館

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 女子 1 部

試合期日：2016 年 10 月 1 日(土)

試合時間：13:20～

主審：西村 かおり

副審：大城 由華

日本経済大学	○ 7 4	1 9	—1st—	1 5	● 5 3	鹿屋体育大学
		1 7	—2nd—	1 2		
		2 0	—3rd—	1 0		
		1 8	—4th—	1 6		

第 1 ピリオド

日経大 # 1 5 栗原のシュートで始まった第 1 ピリオド。その後、# 0 0 マレムがゴール下のシュートを重ねる。対する鹿体大は、# 8 中山のドライブ、# 3 1 西村のジャンプシュートで応戦するも、すぐに日経大 # 7 5 日野がバスケットカウントを決める。その後も日経大は、# 1 3 喜多がバスケットカウント、# 1 5 栗原がドライブで得点し、鹿体大に主導権を譲らない。1 9 - 1 5、日経大リードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

鹿体大は、# 3 1 西村がジャンプシュートを決め、流れを呼び込もうとする。しかし、日経大 # 1 5 栗原のジャンプシュート、# 0 0 マレムのシュートが立て続けに決まり、鹿体大はたまたまずタイムアウトを請求。その後、すぐに鹿体大 # 8 中山、# 1 4 貞中の 3 P シュート、# 3 4 城間のシュートが連続で決まる。対する日経大は、# 7 5 日野、# 0 0 マレムが確実に得点を伸ばす。残り 1 : 1 2、鹿体大は前半 2 回目のタイムアウトを請求するも、流れを変えることは出来ず、3 6 - 2 7、日経大リードのまま第二ピリオド終了。

第 3 ピリオド

鹿体大 # 8 中山のドライブで始まった第 3 ピリオド。その後も果敢に攻め続ける鹿体大は、# 2 6 後藤、# 3 大串が確実にシュートを決める。日経大も、負けじと # 5 後藤がジャンプシュート、3 P シュートを連続で決め、流れを取り戻す。その後も日経大は、# 1 3 喜多のジャンプシュート、3 P シュートでの連続得点や、# 0 0 マレムのリバウンドからシュートで確実に点を重ね、5 6 - 3 7、日経大リードで第 3 ピリオド終了。

第 4 ピリオド

逆転を図る鹿体大は、# 3 1 西村の 3 P シュート、# 3 大串がジャンプシュートを決め、最後の追撃に挑む。対する日経大は、# 1 3 喜多の 3 P シュート、# 5 後藤のスティールから # 1 3 喜多がシュートを決め、流れを渡さない。その後も、日経大 # 7 5 日野がバスケットカウント、ジャンプシュートを確実に決め、意地を見せる。鹿体大は、# 2 6 後藤が 3 P シュート、# 3 大串がシュートを決めるも、点差は縮まらず、7 4 - 5 3 で日経大が勝利し、全勝優勝まで王手をかけた。